



## 子供たちの学力向上をめざして①～令和3年度 埼玉県学力・学習状況調査の結果から～

10月も中旬を過ぎ、学業に集中できる過ごしやすい時季となつてまいりました。同時に一年の半分を終え、子供たちの学力を今一度再確認し、後半の学習に生かせることができる時季でもあります。

埼玉県では子供たちの一人一人の成長を支え、一人一人を確実に伸ばす教育を推進するために、平成27年度より4月に「埼玉県学力・学習状況調査」(小4から中3まで対象)を実施しています。これは、お子さんが現在の自分の實力を知り、「どれだけ自分が伸びたか」を実感し、自信を深めていく(自己肯定感をもつ)ことを主旨とした調査です。今年で7回目となり、現在小6の子供たちは自分の3年間の伸びを、小5の子供たちは2年間の伸びを確認することができます。4年生から6年生までの児童には、10月初旬に個々の調査結果を渡しております。お子さんの伸びはいかがだったでしょうか。

今回の調査から、本校の児童の学力で以下のようなことが分かりました。



### 国語

#### ○辞典・辞書の使い方や慣用句の使い方(「情報の扱い方、我が国の言語文化」)

- ・日頃から身近な場所に置いておくといいです。分からないときにすぐ使えるように。国語のみならず、他教科でも、実生活でも活用を多くすることで、辞典や辞書に慣れていくことができます。紙の辞典や辞書は調べたい言葉だけでなく、ページをめくるなかで他の言葉にも着目することができます。
- ・慣用句は複数の単語を組み合わせて、特定の意味を表すようになった表現のことです。単語だけの意味と単語を組み合わせることでできた意味の違いを丁寧に確認していくことが大切です。慣用句のなかには、リズムよく言えるものも多くあるので、唱えながら覚えていくことも良いでしょう。また自分で作成してみるのも、慣用句に興味をもつ手立てのひとつです。

4年生 国語	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率 (%)				問題形式別平均正答率 (%)		
			言葉の特徴や使い方	情報の扱い方、我が国の言語文化	話すこと・聞くこと・書くこと	読むこと	選択式	短答式	記述式
埼玉県	46,436	58.0	71.6	67.9	29.3	41.1	64.6	54.5	15.9
狭山市	1,020	56.3	70.4	67.4	25.8	38.0	62.6	53.3	9.2
広瀬小	72	48.5	63.5	56.4	20.0	29.2	55.2	45.0	2.8

5年生 国語	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率 (%)				問題形式別平均正答率 (%)		
			言葉の特徴や使い方	情報の扱い方、我が国の言語文化	話すこと・聞くこと・書くこと	読むこと	選択式	短答式	記述式
埼玉県	47,923	56.7	58.0	60.1	40.6	60.3	55.0	60.9	34.9
狭山市	1,112	54.8	57.1	60.8	34.2	58.0	53.6	59.1	24.0
広瀬小	84	55.0	57.1	60.7	33.9	58.7	54.0	58.7	26.2

6年生 国語	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率 (%)				問題形式別平均正答率 (%)		
			言葉の特徴や使い方	情報の扱い方、我が国の言語文化	話すこと・聞くこと・書くこと	読むこと	選択式	短答式	記述式
埼玉県	48,335	58.6	61.6	72.7	43.9	55.8	62.8	52.8	37.5
狭山市	1,067	57.7	61.9	72.1	40.7	54.0	62.3	52.1	26.5
広瀬小	87	54.0	59.2	64.4	36.2	50.4	58.1	49.8	18.4



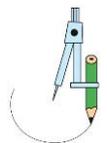
## ○グラフの読み取り(「データの活用」)

・棒グラフ・折れ線グラフ・円グラフ・帯グラフなどグラフの読み方に慣れることが大切です。例えば棒グラフでは、表題や縦軸や横軸が何を表しているのか、それぞれの単位は何か、めもりはいつずつ増えているのか、などグラフをよく見るのが大切です。実際に書くことも慣れる手立ての一つになっていきます。また算数の授業だけでなく、社会科や総合的な学習の時間で、グラフから読み取り、分かったことを言語化することもできます。ご家庭でもニュースなどでグラフが出てきたときに話題にしていいただき、グラフに慣れていきましょう。

4年生 算数	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率 (%)				問題形式別平均正答率 (%)		
			数と計算	図形	測定	データの活用	選択式	短答式	記述式
埼玉県	49,348	69.9	72.2	58.3	71.6	75.2	66.4	76.3	22.4
狭山市	1,020	67.7	70.8	56.4	69.4	71.4	64.8	73.9	17.3
広瀬小	72	58.8	66.0	47.0	59.7	55.1	56.4	64.4	6.9

5年生 算数	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率 (%)				問題形式別平均正答率 (%)		
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	選択式	短答式	記述式
埼玉県	47,918	61.6	65.0	60.4	61.2	56.1	61.8	64.2	14.5
狭山市	1,112	59.6	62.6	59.8	59.7	52.8	59.7	62.3	11.7
広瀬小	84	58.5	60.4	60.1	59.5	51.6	57.0	62.8	7.1

6年生 算数	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率 (%)				問題形式別平均正答率 (%)		
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	選択式	短答式	記述式
埼玉県	48,332	60.9	63.1	62.3	64.2	53.1	62.9	62.5	5.7
狭山市	1,067	60.7	63.0	62.5	65.2	51.1	62.3	62.7	5.1
広瀬小	87	57.7	59.6	59.4	61.5	49.3	60.4	58.5	3.4



学力はその学年だけで身につくものではありません。系統立てて継続的に学習を積み重ねていくことが大切です。また身についたことが日常生活で生かせるか、ということも重要です。「学校の授業+家庭学習+実体験」と「学校・家庭・地域の連携」が広瀬小の子供たちの学力を高めていきます。子供たちがさまざまな学習で「できた!」「分かった!」という達成感が味わえるよう、教職員一同全力で指導してまいりますので、ぜひともご家庭のご協力をよろしくお願いいたします。ともに子供たちをたくさんほめて、学力向上を図ってまいります。

尚、裏面には児童質問紙の調査結果と自己肯定感の数値を掲載いたしましたので、あわせてご覧ください。



「規律ある態度」達成目標(児童生徒対象質問紙調査結果)

※表中の数字は、児童生徒質問紙調査で児童生徒が「できる」「よくできる」「だいたいできる」の合計)と回答した割合(達成率)

※  は、80%以上

(%)

内容	項目			小4	小5	小6
○けじめのある生活ができる	1 時刻を守る	①登校時刻	埼玉県	91.5	93.7	94.0
			狭山市	90.7	95.5	94.1
			広瀬小	87.5	92.9	96.6
		②授業開始時刻	埼玉県	90.5	93.2	94.8
	狭山市		92.2	94.2	95.8	
	広瀬小		88.9	94.0	96.6	
	2 身の回りの整理整頓をする	③靴そろえ	埼玉県	83.3	83.6	86.8
			狭山市	81.6	84.7	88.1
広瀬小			65.3	69.0	87.4	
④整理整頓		埼玉県	78.8	80.2	78.8	
	狭山市	80.4	81.7	81.8		
	広瀬小	70.8	70.2	82.8		
○礼儀正しく人と接することができる	3 返事であいさつをする	⑤あいさつ	埼玉県	78.5	78.2	78.0
			狭山市	75.7	74.5	70.9
			広瀬小	77.8	63.1	63.2
		⑥返事	埼玉県	87.5	87.9	86.4
	狭山市		85.1	86.7	81.8	
	広瀬小		68.1	83.3	79.3	
	4 ていねいな言葉づかいを身につける	⑦ていねいな言葉づかい	埼玉県	86.0	86.7	88.0
			狭山市	83.7	84.5	87.7
広瀬小			76.4	75.0	94.3	
⑧やさしい言葉づかい		埼玉県	84.6	84.6	84.1	
	狭山市	83.4	84.4	85.9		
	広瀬小	77.8	75.0	93.1		
○約束やきまりを守ることができる	5 学習のきまりを守る	⑨学習準備	埼玉県	84.1	85.9	86.6
			狭山市	83.6	86.5	88.4
			広瀬小	72.2	77.4	87.4
		⑩話を聞き発表をする	埼玉県	76.4	76.0	72.7
	狭山市		74.4	74.6	68.8	
	広瀬小		66.7	64.3	70.1	
	6 生活のきまりを守る	⑪集団の場での態度	埼玉県	83.5	83.7	83.9
			狭山市	83.1	85.0	83.6
広瀬小			69.4	70.2	83.9	
⑫掃除・美化活動		埼玉県	91.1	88.7	87.4	
	狭山市	90.5	88.8	88.1		
	広瀬小	81.9	78.6	88.5		

## 4年生

質問番号	質問事項									
(11)	自分には、よいところがあると思いますか									
選択肢	1. 思う 2. どちらかといえば、思う 3. どちらかといえば、思わない 4. 思わない									
	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
埼玉県	45.2	35.1	11.4	7.9					0.1	0.3
狭山市	46.0	33.4	10.9	9.3					0.1	0.3
広瀬小	59.7	23.6	9.7	5.6					0.0	1.4

## 5年生

質問番号	質問事項									
(16)	自分には、よいところがあると思いますか									
選択肢	1. 思う 2. どちらかといえば、思う 3. どちらかといえば、思わない 4. 思わない									
	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
埼玉県	42.3	35.6	11.9	10.0					0.0	0.2
狭山市	43.4	33.9	13.6	9.1					0.0	0.0
広瀬小	38.1	29.8	17.9	14.3					0.0	0.0

## 6年生

質問番号	質問事項									
(15)	自分には、よいところがあると思いますか									
選択肢	1. 思う 2. どちらかといえば、思う 3. どちらかといえば、思わない 4. 思わない									
	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
埼玉県	34.0	35.8	16.3	13.8					0.0	0.1
狭山市	30.8	36.8	17.7	14.2					0.1	0.3
広瀬小	40.2	29.9	18.4	10.3					1.1	0.0

「自分には、よいところがあると思いますか。」の質問に対して、「1. 思う」「2. どちらかといえば、思う」の選択をした児童は本校4・5・6年生のそれぞれの学年で半数以上いることが分かります。自己肯定感が高い児童ほど正答率が高い傾向にあるといわれていますので、「学校・家庭・地域」の連携を図り、大人たちが一人一人の子供たちのよさを引き出していくことが大切です。また仲間の良いところを見つける力も育てていくことが大切です。

